

衆議院議員 民主党埼玉県第1区総支部

たけまさ公一

TAKEMASA REPORT



2004年
8月

VOL.34

国会レポート



今月号の内容

- 1、臨時国会8月6日に閉会
会期は8日間足らず！
- 2、藤田進さんの拉致被害者
認定を求めろ！
- 3、年金制度のしきり直し、やり
直しを求めていきます！
- 4、民主党が橋本元首相を
東京地検へ告発！

新しい政治、新たな日本を創ります

臨時国会の会期は土・日も含めてわずか8日間！
これでは年金の「しきり直し、やり直し」の議論が少
しも進みません。与党には、政権政党の責任と自覚を
促すとともに、民主党は、夏休み返上で国民の皆さん
に説明責任を果たしてゆきます。

衆議院議員 たけまさ公一

1、年金廃止法案（民主党）提出の 臨時国会召集も会期 8 日間足らず！ 民主党会期 1 か月要求も拒否！

第 160 臨時国会が 7 月 30 日召集され、会期は衆議院本会議で採決、与党の賛成多数で 8 月 6 日までの 8 日間足らずでした。

会期をめぐって、民主党は、参議院選挙で争点となった「年金問題」や「自衛隊の多国籍軍参加」のほか、「日本歯科医師連盟（日歯連）による自民党橋本派への資金提供疑惑」などの徹底審議を与党に求め、1 か月以上を主張しました。また、予算委員会開会も求めましたが、与党は応じませんでした。

一方、民主党は 30 日、「年金改革関連法の廃止法案」を衆議院と参議院に提出しました。与党は衆議院の厚生労働、総務などの四委員会で 1 日だけ審議の上、改選議席半分の新人議員を迎えた参議院は少しも審議を行わず、否決して廃案にしました。

8 月 2 日には首相のサミット等の報告に対して、岡田克也・民主党代表をはじめ代表質疑が行われました。岡田代表からは、災害対策 年金 イラク問題等が質されました。特に参議院選挙で示された国民の皆さんの声「民意」をどう受け止めるのかと質すと、「衆議院議員選挙で信を問うのだ」とうそぶきました。では参議院選挙で示されたのは「民意」ではなく、衆議院選挙だけが「民意」を表わしたものでも言うのでしょうか。そうであれば、一日も早い解散総選挙を民主党は求めています。

2、藤田進さんの拉致被害者認定を求める！ （衆議院外務委員会 8 月 3 日）

武正からは、高校の 4 つ先輩である藤田さん(19 歳の時に川口市で失踪)と同一人物とされる写真を脱北者が持っていたという報道を取り上げ、外務大臣、官房副長官、警察庁に被害者としての認定を行うために全力を挙げて取り組むよう求めました。それに対して外務大臣からは他人事のような答弁。引き続き厳しく求めるとともに、首相発言「1 年以内の日朝国交正常化」発言は、特定失踪者問題を棚上げするもので容認できないことを伝えました。

併せて、米軍再編の説明を求めても外務大臣からは説明がありません。私からは米大統領選の前にも決めたい米国防長官の提案の説明を国会に行わないことは、かえって日米安保体制の堅持にとってマイナスになることを指摘しました。

3、年金のしきり直し、やり直しを 引き続き求めます！

民主党は7月30日、先の通常国会で強行採決で成立した年金制度改革関連法を廃止するための法案を衆議院に提出しました。参議院選挙で示された国民の皆様の声が「年金改革のしきり直し、やり直し」だからです。

年金については、ミスが40か所見つかった法律の訂正を官報に載せるだけでお茶をにごそうという与党の意図は許せません。

議論したくない、逃げたいという姿勢で審議に応じない与党には、政権政党としての責任と自覚を促したいと思います。

10月から厚生年金保険料を14年連続1兆円ずつ引き上げ、支給額を8000億円ずつ14年連続引き下げを「指をくわえて」見ている訳にはいきません。

まずは9月の臨時国会召集を求め、「臨時国会報告」「与党案を出してもらえば与野党協議に民主党は応じる」ことを伝えるキャラバンを行っています。

4、民主党は東京地検に橋本元首相を告発！ 政治資金規正法違反の罪で！

日本歯科医師連盟（日歯連）による自民党橋本派（平成研究会）への献金問題で、民主党は7月30日、橋本龍太郎元首相を政治資金規正法違反（虚偽記載）の罪で東京地検に告発しました。

平成研究会ではすでに一億円を献金収入と認め、収支報告書を訂正しています。東京地検特捜部では虚偽記載の可能性もあるとして慎重に調べており、民主党ヤミ献金解明本部では「（告発することで）検察側の動きを後押ししたい」と考えます。

武正 公一（たけまさ・こういち）プロフィール

あゆみ 昭和36年生まれ。さいたま市浦和区大東3丁目在住。

さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。

松下政経塾（5年間）卒塾。浦和で「プロサッカー球団をつくろう会」を旗揚げする。

地域では、レッドダイヤモンド後援会理事、埼玉県ボウラーズ連盟会長を務める。

県政の場で 平成7年4月、埼玉県議会議員初当選。平成11年4月、2期目当選。

国政の場で 平成12年6月「国政・新時代！」を掲げ、衆議院に初挑戦。105783人のご支持を頂き初当選。平成15年11月9日、117587人のご支持を頂き二期当選。

国会での役職 外務委員会理事、財務金融委員会委員、事態対処特別委員、憲法調査会委員
民主党での役職 国会対策副委員長、役員室次長